

2009. 4. 10 熊本日日新聞

不安障害の患者も最近、精神科クリニックを気楽に受診するようになったが、大学病院を受診する患者はまだ少なく、ほかの精神障

害に比べて研究は立ち遅れ気味だ。うつ病に不安障害が併発する割合は40%以上。不安障害がうつ病に先行し、経済的損失や患者の苦悩が大きいことも分かってきた。研究会を活性化させて、不安障害を解明し、その医療を進めるのが同学会の狙いという。

「不安障害」学会が発足

不安障害学会が発足

精神障害で最も有病率が高いのは不安障害。その学会が設立され、第1回大会が3月末に早稲田大国際会議場で開かれ、約400人が参加した。

大会長の貝谷久宣・医療法人和楽会理事長は講演で「不安・抑うつ発作は見過ごされていた重要な症状で、治療する必要がある」と訴えた。

不安障害の患者も最近、精神科クリニックを気楽に受診するようになったが、大学病院を受診する患者はまだ少なく、ほかの精神障害に比べて研究は立ち遅れ気味だ。

4/6 新潟日報

不安障害解明へ 医師ら学会設立

精神障害で最も有病率が高いのは不安障害。その学会が設立され、第1回大会が3月末に早稲田国際会議場で開かれ、

約400人が参加した。大会長の貝谷久宣・医療法人和楽会理事長は講演で「不安・抑うつ発作は見過ごされていた重要な症状で、治療する必要がある」と訴えた。うつ病に不安障害が併発する割合は40%以上。不安障害がうつ病に先行し、経済的損失や患者の苦悩が大きいことも分かってきた。研究を活発化させて、不安障害を解明し、その医療を進めるのが同学会の狙いという。

医学の広場

不安障害治療へ 学会を設立



精神障害で最も有病率が高いのは不安障害。

その学会が設立され、第1回大会が3月末に早稲田国際会議場で開かれ、約400人が参加した。大会長の貝谷久宣・医療法人和楽会理事長は講演で「不安・抑うつ発作は見過ごされて

いた重要な症状で、治療する必要がある」と訴えた。不安障害の患者も最近、精神科クリニックを気楽に受診するようになったが、大学病院を受診する患者はまだ少なく、研究は立ち遅れ気味だ。

うつ病に不安障害が併発する割合は40%以上。不安障害がうつ病に先行し、経済的損失や苦悩が大きいことも分かってきた。研究を活発化させて不安障害を解明し、その医療を進めるのが同学会の狙いという。

2009.4.7 愛媛新聞

医療短信

◆不安障害学会が発足 精神障害で最も有病率が高いのは不安障害。その学会が設立され、第1回大会が3月末に早稲田国際会議場で開かれ、約400人が参加した。

大会長の貝谷久宣・医療法人和楽会理事長は講演で「不安・抑うつ発作は見過ごされていた重要な症状で、治療する必要がある」と訴えた。

不安障害の患者も最近、精神科クリニックを気楽に受診するようになったが、大学病院を受診する

患者はまだ少なく、ほかの精神障害に比べて研究は立ち遅れ気味だ。

うつ病に不安障害が併発する割合は40%以上。不安障害がうつ病に先行し、経済的損失や患者の苦悩が大きいことも分かってきた。研究を活発化させて、不安障害を解明し、その医療を進めるのが同学会の狙いという。

2009.4.8 山陰中央新報

不安障害学会が発足

精神障害で最も有病率が高いのは不安障害。その学会が設立され、第1回大会が3月末に早稲田国際会議場で開かれ、約400人が参加した。

大会長の貝谷久宣・医療法人和楽会理事長は講演で「不安・抑うつ発作は見過ごされていた重要な症状で、治療する必要がある」と訴えた。

不安障害の患者も最近、精神科クリニックを気楽に受診するようになったが、大学病院を受診する患者はまだ少なく、ほかの精神障害に比べて研究は立ち遅れ気味だ。

うつ病に不安障害が併発する割合は40%以上。不安障害がうつ病に先行し、経済的損失や患者の苦悩が大きいことも分かってきた。研究を活発化させて、不安障害を解明し、その医療を進めるのが同学会の狙いという。